



学校だより



松葉小 HP

9月号 No. 5

令和8年9月1日

台東区立松葉小学校

校長 松尾 敦

Tel 3841-2627

夏休み中に培った力を2学期の学校生活に生かすことができるように

校長 松尾 敦

今夏も全国的に猛暑となり、熱中症予防に気遣いながらの生活を余儀なくされました。そのような中、7月28日に熊本県でマグニチュード7.1、最大震度7を記録する大地震が発生し、多くの被害が報告されています。今なお水道の復旧が進まず、通常の生活を取り戻すまでにはまだ時間がかかる状況です。また、8月13日に千葉県で発生した線状降水帯は、豪雨となって農業地や市街を襲いました。家屋の冠水・浸水に加え一帯が水没した地域もあり、未曾有の水害をもたらしました。被害に遭われた熊本、千葉の両地域の皆様にお見舞い申し上げるとともに、一日も早く元通りの生活ができるようお祈り申し上げます。

さて、8月下旬の時点で松葉小の児童についての事故や怪我、病気等の連絡はありません。2学期始業式では元気に友達と再会を喜び合っていることと思います。長い休みの間に、各家庭で家族での団らんを楽しんだり、自然体験をしたりするなど、有意義に過ごしたことと思います。学校では4年生が館山臨海学園、6年生が日光林間学園に行ってきました。その様子をお知らせします。

第6学年 日光林間学園 7月26日(日)～28日(火)

4月から学校のリーダーとして活躍し続けてきた6年生。これまでのご褒美でもあり、卒業までトップランナーとして走り続けられる団結力を高めることもねらって3日間共に過ごしてきました。大谷石採掘場跡を訪れ、その用途や切り出し方、現在の跡地活用等について学習しました。天然のコンサートホールにもなる地下空間で「翼をください」の二部合唱を楽しみました。水不足が心配された華厳の滝では、97mもある壮大な落差に目を見張り、その水源となる中禅寺湖では遊覧船上から見える景色を題材に一句詠みました。日光東照宮では、その入口の時点で標高が634mを超えることに驚きながら、207段もある石段を上りました。下りてきたときには膝が笑ってしまいました。普段の学校生活ではなかなか体験できないことを味わってきた3日間でした。



第4学年 館山臨海学園 7月30日(木)～31日(金)

天候に恵まれ、大変充実した臨海学園を実施することができました。海で泳ぐのは初めてという児童が10名ほどいましたが、皆、安全で楽しい遊泳体験をすることができました。このために長袖長ズボンタイプの水着を用意していただきましたが、おかげさまでクラゲによる刺傷はありませんでした。初めての宿泊行事が海での遊泳ということで、着替えや身支度など何でも自分一人でやらなくてはならなくて大変でしたが、来年度の霧ヶ峰移動教室に生かすことができるよい体験となりました。

これらの行事の様子は、本校 HP にて詳しくご覧いただくことができます。



松葉小の全校児童が、夏休みに学校行事や各家庭で培った力を2学期の学校生活で発揮することができるよう、教職員一同支援していきます。今学期もどうぞよろしくお願いします。

松葉小学校では夏季休業中に教職員による校内点検を実施し、教職員所有の家電製品等が無いことを確認するとともに、棚や設置物の裏側にあるトラッキング現象の原因となり得るコンセントの埃の除去作業も併せて実施しました。今後も児童が安心・安全な学校生活を送ることができるように、環境整備を定期的実施していきます。